

埼玉県生活協同組合連合会

さいたまの 生協

… 2016年度版 …

CONTENTS

- P1 協同組合とは
- P2 会長理事あいさつ
- P3-4 埼玉県生協連の活動の紹介
 - 消費者行政、食の安全・安心の取り組み／行政との協働
 - 平和の取り組み／協同組合間協同
 - 消費者運動の取り組み／震災復興支援の活動
- P5-6 会員生協の紹介
- P7 埼玉県生協連の概要 会員生協行政区別組合員数

表紙写真：県の木「ケヤキ」



埼玉県のマスコット
コバトン

協同組合とは

協同組合

協同組合とは、人と人の結びつきによる非営利の協同組織です。日本をはじめ世界各国にさまざまな協同組合がありますが、どの協同組合も、参加する組合員の願いを実現するために人々が自発的に手を結んだ組織です。生協(生活協同組合)も、数ある協同組合のひとつです。生協以外の協同組合には、農業協同組合(農協)や漁業協同組合(漁協)、森林組合、事業協同組合、労働者協同組合、住宅協同組合、信用協同組合などがあります。

世界の協同組合～国際協同組合同盟(ICA)～

世界各国の協同組合がつくる国際組織として、国際協同組合同盟(ICA=International Co-operative Alliance)があります。ICAには、世界95カ国から生協、農協、漁協、森林組合、労働者協同組合、住宅協同組合、信用協同組合など、あらゆる分野の289協同組合組織が加盟しており、組合員の総数は、10億人を超えます(2016年1月現在)。ICAは、国連に登録された世界最大のNGO(非政府組織)として世界の経済・社会・教育の発展に協力しています。



協同組合のアイデンティティに関するICA声明

ICAは、1937年の第15回大会で、世界の協同組合に共通する運営ルールを「協同組合原則」としてまとめました。これは1844年にイギリスで設立された「ロッヂデール公正開拓者組合」の運営原則を基にしており、その後1966年の改定を経て、1995年の100周年記念大会(イギリス・マンチェスター)で、協同組合の定義・価値・原則からなる「協同組合のアイデンティティに関するICA声明」が採択されました。この原則は、世界中のさまざまな協同組合の指針となっており、日本の生協もこの原則に基づき運営されています。

21世紀に向けた世界の協同組合の活動指針を示す新しい協同組合原則

定義

協同組合とは、人々が自主的に結びついた自律の団体です。人々が共同で所有し民主的に管理する事業体を通じ、経済的・社会的・文化的に共通して必要とするものや強い願いを充することを目的にしています。

原則

協同組合は、その価値を実践していくうえで、次の7つの原則を指針としています。

価値

協同組合は、自助、自己責任、民主主義、平等、公正、連帯という価値に基づいています。組合員は、創始者達の伝統を受け継いで、正直、公開、社会的責任、他者への配慮という倫理的な価値を信条としています。

- 1 自主的で開かれた組合員制
- 2 組合員による民主的な管理
- 3 組合員の経済的参加
- 4 自治・自立
- 5 教育・訓練および広報
- 6 協同組合間の協同
- 7 コミュニティへの関与

生活協同組合

生協は、消費生活協同組合法(生協法)に基づく組織です。生協法は1948年に制定され、2007年に抜本的・総合的な改正が行われました(施行は2008年)。生協法は、自発的なくらしの協同組織である生協を発達させることを通じて、豊かで安定した国民生活に役立てることを目的としています。

生活協同組合の歴史

世界ではじめて生協(協同組合)が誕生したのは、1844年・イギリスのロッヂデールというところです。当時のイギリスは、産業革命のまっただ中で、労働者は、失業、低賃金、高い物価に悩まされていました。また、混ぜ物の入った商品や目方の足りない商品を高く売るなど働く人々を苦しめていました。そんな生活に耐えかねたロッヂデールの28人の労働者たちは、1年がかりで1人1ポンドを積み立て、同年12月、倉庫の1階に自分たちの店を開きました。このとき、売場に並んだのは小麦粉、バター、砂糖、オートミールの4品だけでした。この経験は、次々とヨーロッパに波及し、全世界へと運動の輪はひろがりました。



ロッヂデール公正開拓者組合の最初の店舗(現在は記念館)



会長理事あいさつ

暮らしの 安全・安心の確保を めざします

埼玉県生協連会長理事 岩岡 宏保

埼玉県内の生協組合員は206万人に、年間事業高の合計は1,735億円になりました。組合員の利用や運営への参加、皆様のご理解とご支援のおかげです。

埼玉県生協連は、「平和とよりよき生活のために」に立ち返り、「各会員生協の実践を交流する場づくり」「社会への発信」「幅広い連帯の形成」を大切にていきます。2016年度は、新しい地域支援(介護)事業、省エネ再エネ推進、消費者被害防止サポーターについて年間を通しての重点として取り組みます。また、「埼玉県内での平和の取り組み」「核兵器廃絶」などに取り組んでまいります。

県内の生協は、商品、医療、福祉、共済、住宅、保育などの事業を通して、食の安全や環境に配慮した取り組み、災害時支援、消費者被害防止など、社会的な役割を發揮し、暮らしの安全・安心の確保に努めてまいります。

東日本大震災から5年以上を経過してもなお、埼玉県内には約5,100人が避難されています。全国の避難者数は約18万人、原発事故のあった福島県では10万人と、先の見通し

が立たない避難生活を余儀なくされています。昨年に引き続き、「福島の子ども保養プロジェクトin埼玉」や被災地での取り組みを通じた被災者・避難者支援をすすめています。

「食の安全・安心」は消費者の大きな願いです。新食品表示法・機能性表示食品の制度などの学習を深め、必要な情報発信をしてまいります。

埼玉県原爆被害者協議会や埼玉県地域婦人会連合会などと一緒に2004年から継続して取り組んでいる平和・市民5団体懇談会、埼玉弁護士会や埼玉県消費生活コンサルタントの会などと2008年から続けている消費者行政充実埼玉会議、埼玉県消費者団体連絡会、埼玉消費者被害をなくす会などのネットワークを大切にし、行政や消費者団体、諸団体との協力・協同の関係を築き、組合員や県民が安心してくらせる地域づくりに貢献していくことが埼玉県生協連の大きな役割と考えています。

引き続き、皆様のご指導、ご支援をお願い申し上げます。

…REPORTS…

埼玉県生活協同組合連合会の活動



消費者行政、 食の安全・安心への取り組み

国や県行政との懇談・意見交換を通じ、
消費者意見の反映に努めています。

食の安全・安心確保に向けた コミュニケーション

関東農政局や関東信越厚生局、埼玉県食品安全局との「消費者懇談会」を行い、食の安全の取り組みや安全・安心確保に関する施策について学習や意見交換を行っています。また、埼玉県、さいたま市、川越市、越谷市に対し、毎年策定される「食品衛生監視指導計画」案への要望書提出など、消費者意見の反映に努めています。



みんなで学ぼう、つながりを広げよう ～地域での連携・協働～

消費者市民社会をめざし、消費者力を高める「県内消費者団体交流会」を県と協働で開催。市町村くらしの会や消費者団体のネットワークづくりや消費者行政の充実をめざし、「県内消費者団体交流会」(全体会・年1回)と「県内消費者団体地域別交流会」(3会場)を開催し、学習や交流を行っています。



行政との協働

県や市町村と協働して、組合員や県民の願いの実現をめざして活動しています。

九都県市合同防災訓練への参加

埼玉県との「基本協定」(※)に基づいて、会員生協とともに合同防災訓練に参加しています。第36回九都県市合同防災訓練の埼玉会場(桶川市で開催)では、生協の車両を使った緊急物資搬送訓練、防災フェアでの物資配布や血压測定、タペストリー展示やイツモ防災シール投票などを行い、防災への備えを呼びかけました。

※1995年の阪神・淡路大震災を契機に、同年、埼玉県と埼玉県生協連の間で「災害時における県民生活の安定を図るための基本協定」を結んでいます。



埼玉県との連携

埼玉県の委託事業として、生協役職員や組合員を対象に「生協役職員等研修」を行っています。「基礎から学ぶ消費者保護法」「地域を変える、子どもが変わる、未来を変える」をテーマに学習会を開催しました。また、定期協議として要望等意見交換会を年2回開催しています。



平和の取り組み

人類共通の課題である核兵器廃絶の取り組みや、平和の大切さを広げる活動を進めています。

県内諸団体とのネットワーク

県内の諸団体とネットワークを大切に、核兵器廃絶、平和の取り組みを広げる活動を行っています。「埼玉県原爆死没者慰靈式」「被爆70周年記埼玉の集い」と「NPT(核不拡散条約)再検討会議ニューヨーク行動報告のつどい」を開催しました。また、「平和のための埼玉の戦争展」に協力をしています。



ピースアクションinヒロシマ・ナガサキ

被爆の実相を学び、継承するために、毎年、広島と長崎に代表を派遣し、被爆の証言、碑めぐり、日本生協連主催の「虹のひろば」等に参加しています。2015年は、コープみらい、埼玉県生協連より55人が参加しました。



自立した市民の協同の力で、 人間らしいくらしの創造と 持続可能な社会の実現をめざし、活動しています。



協同組合間協同 -食料と農業を守るJAとの協同-

協同組合の発展とよりよい社会をめざし、JAと生協の相互の交流と協同の取り組みを行っています。

体験稻刈り&田んぼの生きもの調査

2014年度から昔ながらの手作業による稻刈りの実体験と田んぼの生き物調査を通して農業への理解を深めてもらう取り組みをしています。体験後には、埼玉県のお米クイズや稻の脱穀方法や穀殼とりの講習もしています。



彩の国食と農林業ドリームフェスタ

毎年秋に開催される彩の国食と農林業ドリームフェスタには、地域生協、医療生協が参加し、試食やパネル展示の他、健康チェック等を行いました。



J A女性組織協議会と埼玉県生協連会員生協組合員との早春交流会

協同組合どうしのつながりを強め、豊かな地域社会づくりをめざし学習と交流を年一回行っています。



消費者運動の取り組み

県内の消費者団体とともに、誰もが安心してくらせる社会をめざして活動しています。

第51回埼玉県消費者大会に 800人が参加

地域で活動している市町村くらしの会や消費者団体25団体が参加して大会実行委員会をつくり、9月埼玉会館で開催しました。全体会の記念講演では、樋口恵子氏(評論家)を迎え、「一歩ふみだせば、何かが変わる」をテーマに学習したほか、午後には5つの分科会で学習と交流を行いました。



適格消費者団体 NPO法人 埼玉消費者被害をなくす会の活動

消費者被害の未然防止・拡大防止に向け、事業者に是正を求める活動を行っています。2015年度は、9事業者への延べ問合せ10件申入れ4件、消費者力アップ学習会(3回開催)、消費者被害アンケート「めやすばこ」の実施、またニュースレターを発行し啓発活動に努めています。



震災復興支援の活動

さいたまの生協は、被災地や避難された方々への支援を継続して行っています。

2015コヨットin埼玉

東日本大震災と東京電力福島第一原発事故により、健康新聞の不安を抱えながらくらす福島の子どもたちに屋外でのびのび遊んでもらうことを目的に開催。埼玉県ユニセフ協会と埼玉県生協連共催、ボイスカウト連盟協力のもと、実行委員会をつくり子どもたち18人を飯能市名栗に迎えました。カヌーやキャンプファイヤーなどを体験し、楽しい3日間を過ごしました。

※コヨットは、子ども保養プロジェクトの子どもの「コ」、ほようの「ヨ」、プロジェクトの「ト」の通称。



埼玉県内の会員生協

地域購買生協

共同購入・宅配・店舗を通して組合員に必要な商品・サービスの供給を中心に行っています。

大学生協

学生・教職員で組織され、食堂や書籍・共済などの事業を行っています。

保育生協

良い環境の中で、子ども達の健やかな成長を促すための保育を行っています。

医療生協

病院や診療所、介護施設などを持ち、医療事業・保健活動などを展開しています。

住宅生協

住宅や宅地の分譲、住まいの講座、住宅相談などを行っています。

共済生協

共済事業等を行い、総合的な生活保障をめざした取り組みをすすめています。

高齢協

居宅サービス、デイサービスなど福祉分野の事業を行っています。

生協事業連合

県域を超えた生協の連合会。商品開発・仕入や事業等の運営の共同化を行っています。



生活協同組合コープみらい



埼玉県、千葉県、東京都を事業エリアに、ビジョン2025「食卓を笑顔に、地域を豊かに、誰からも頼られる生協へ」の実現のため、コープデリ宅配や店舗、福祉などの事業活動を行っています。

所在地: 〒336-8523
さいたま市南区根岸1-5-5
TEL: 048-864-1181
組合員数: 3,251,227人
事業高: 3,803億5,280万円

生活協同組合パルシステム埼玉



パルシステム埼玉では、6月より新しい組合員活動施設「ぱる★てらす」をオープンしました。組合員活動をさらに活発にするとともに、「人と人の結びつき」「支えあい」を大切にしながら、組合員だけでなく地域に生協の価値を広めてまいります。

所在地: 〒335-0005
蕨市錦町2-10-4
TEL: 048-432-7093
組合員数: 188,136人
事業高: 261億4,374万円

生活クラブ生活協同組合



生活クラブ生協は、「サステナブルな生き方」を合言葉とし、食べもの(Food)、エネルギー(Energy)、ケア(Care)を自給・循環させる「FEC自給ネットワーク」を地域に広げていきます。

所在地: 〒336-0021
さいたま市南区別所5-1-11
TEL: 048-839-4881
組合員数: 30,661人
事業高: 89億5,679万円

埼玉県勤労者生活協同組合



川口駅東口より徒歩3分の位置にあるのが、当組合です。地元川口に根付き62年が経ちます。これからも、火災共済をはじめ住宅事業や環境活動、福祉活動のサービスを通じて組合員の暮らしを応援していきます。

所在地: 〒332-0012
川口市本町4-2-3
TEL: 048-251-3089
組合員数: 56,061人
事業高: 2億6,100万円

医療生協さいたま生活協同組合



組合員活動として取り組んでいる健康ひろばや安心ルーム、見守り活動などの近所の居場所づくりは地域にとって不可欠な活動になっており、自治体からも注目されています。地域の助け合い制度であるくらしセンター制度も、さらなる広がりをみせています。

所在地: 〒333-0831
川口市木曽呂1317
TEL: 048-294-6111
組合員数: 237,192人
事業高: 206億8,260万円

埼玉県労働者共済生活協同組合(全労済)



全労済は「みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくり」の理念のもと共済事業を通じて暮らしに「安心」を届けます。全労済ぐりんぼうの窓口は、県内8カ所。皆さまの保障に関するご相談にお応えします!

所在地: 〒338-8504
さいたま市中央区下落合1050-1
TEL: 048-822-0631
組合員数: 491,062人
事業高: 210億3,687万円

さいたま住宅生活協同組合



「住まいは人権」を基本に、安心して住み続けられる住まいづくりを目指しています。1年に1度、無料住宅診断を全組合員対象に実施し、住むうえで不安に思っていることを相談できる「住まいのホームドクター」を目指しています。

所在地: 〒330-0062
さいたま市浦和区仲町2-10-12
TEL: 048-835-2801
組合員数: 24,564人
事業高: 5億5,970万円

子どものその保育生活協同組合



自然の中でからだを使って遊び、あたたかな人間関係の中で、子どもが子どもらしく生きることを大切にして保育を行っています。今年の1月から新規事業として、卒園児対象に工作教室を月一回行って好評を得ています。

所 在 地：〒356-0013
ふじみ野市中福岡79
T E L：049-262-2030
組合員数：1,222人
事 業 高：829万円

生活協同組合・さいたま高齢協



さいたま高齢協は、高齢期を元気にいきいき地域の中で最後まで、暮らしたいとの願いを実現したいと思います。畠の中のサロン(野良活)、緑の森のグリーンサポートー(ボランティア)、暮らしのお困り事相談、助け合い活動の人材養成などに取り組んでおります。

所 在 地：〒359-1103
所沢市向陽町2001-3
T E L：04-2941-2111
組合員数：949人
事 業 高：1億3,273万円

生活協同組合連合会コープネット事業連合



コープネットは、コープみらいをはじめ、関東信越の6生協が加盟する事業連合です。「CO-OPともにはぐくむくらしと未来」を理念とし、食卓を笑顔に、地域を豊かに、誰からも頼られる生協を目指しています。

所 在 地：〒336-8526
さいたま市南区根岸1-4-13
T E L：048-839-1371
組合員数：6会員(コープみらい・いばらきコープ・ちちぎコープ・コープぐんま・コープながの・コープひがた)
事 業 高：3,579億3,500万円※事業高は会員生協への出荷高

埼玉大学生活協同組合



新たに大学生活を始める新入生のために、「新入生サポートセンター」を開設しました。始めて一人暮らしを始める方のためのお部屋探し、キャンパスでのパソコン利用とお勧め機種を先輩が直接新入生に語りかける機会となり、多くの方にご来場いただきました。

所 在 地：〒338-8570
さいたま市桜区下大久保255
T E L：048-853-1764
組合員数：11,761人
事 業 高：12億3,709万円

大東文化学園生活協同組合



大東文化学園生協は、大東文化大学東松山・板橋両校舎の福利厚生団体として、生徒学生教職員に貢献しています。大学とすすめている「食育事業：朝ごはんプロジェクト」も6年目を迎え、さらに、健康食券も多くの利用となっています。

所 在 地：〒355-0065
東松山市岩殿560番地
T E L：0493-35-1521
組合員数：11,135人
事 業 高：5億5,578万円

跡見学園女子大学生活協同組合



2015年は生協設立35周年の年でした。生協のお店では、学生委員会(CO-OP GIRLS)による飾りつけ・棚づくりがされ、放送文化研究部(学内サークル)作成のDJ番組が毎日放送されています。

所 在 地：〒352-8501
新座市中野1-9-6
T E L：048-481-0727
組合員数：3,922人
事 業 高：2億6,216万円

淑徳大学みずほ台生活協同組合



学生委員会は、「大学に来て寄りたくなる楽しい店づくり」をめざし、お店の飾りつけやイベントにこの間頑張っています。また、昨年秋には一言力カードをリニューアルし回答も部会で論議しています。新学期には生協が新入生向けに提案するパソコン説明会にも協力をしています。

所 在 地：〒354-0041
入間郡三芳町藤久保1150-1
T E L：049-259-5151
組合員数：1,437人
事 業 高：1億362万円

十文字学園生活協同組合



十文字学園生協では、2016～2018年度中期計画を策定し、「学園生活の充実・発展」「組合員同士の交流・参加・仲間づくり」「魅力ある十文字学園づくりへの参加・貢献」「経営基盤の強化・安定」を柱にいろいろな場面での事業活動を行なっていきます。

所 在 地：〒352-8510
新座市菅沢2-1-28
T E L：048-489-1276
組合員数：2,875人
事 業 高：1億8,612万円

東都生活協同組合



東京都および隣接する地域が事業区域です。生活者のための社会づくりを目指し、産直を基軸に活動しています。持続可能な社会の実現に向か、生産と消費を結ぶ食の未来づくり運動を開拓。組合員の食とくらしを守り、食卓から日本の農業を応援していく活動を進めています。

所 在 地：〒156-0055
世田谷区船橋5-28-6吉崎ビル4階
T E L：03-5374-4750
組合員数：232,030人
事 業 高：318億4,205万円

…埼玉県生活協同組合連合会の概要…

埼玉県生活協同組合連合会(略称:埼玉県生協連)は、より良い暮らしを実現していくために

埼玉県内の生協が結集して1972年6月に設立されました。以来、埼玉県内生協の

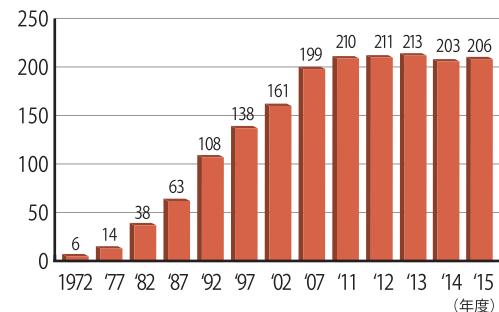
事業の発展と活動の交流、共通する課題での協同の取り組みをすすめています。

概要

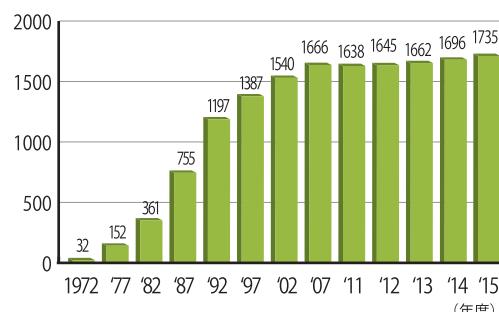
| | |
|------|---|
| 会員生協 | 県内16生協 (地域購買生協4、大学生協5、医療・共済・住宅など各種生協7) |
| 組合員数 | 206万人 |
| 事業高 | 1,735億円 |
| 出資金 | 460億円 |
| その他 | 埼玉県消費者団体連絡会、 特定非営利活動法人埼玉消費者被害をなくす会の事務局を設置 (2016年6月末現在) |
| 役員 | 会長理事 岩岡 宏保(専務理事兼務、員外・常勤) 常務理事 滝澤 玲子(員外) 常務理事 齊藤 民紀(医療生協さいたま 専務理事) 常務理事 吉川 尚彦(コーブみらい 常勤理事) 常務理事 横山 博志(パルシステム埼玉 専務理事) 理事 齊藤 尚子(コーブみらい 理事) 理事 秋山 佳津美(パルシステム埼玉 理事) 理事 中村 みゆき(生活クラブ生協 理事) 理事 稲葉 昭浩(生活クラブ生協 常務理事) 理事 中島 光知子(医療生協さいたま 常務理事) 理事 藤田 親継(コーブネット事業連合 常務理事) 理事 柳川 聰一(埼玉県勤労者生協 専務理事) 理事 後藤 晴雄(さいたま住宅生協 理事長) 理事 増田 アツミ(生協さいたま高齢協 理事長) 理事 中村 正巳(埼玉県労働者共済生協 専務理事) 理事 宮田久仁子(十文字学園生協 専務理事) 理事 前田 文代(医療生協さいたま 常勤監事) 理事 監事 横田 厚(コーブみらい 監事) 監事 奥野友佳子(パルシステム埼玉 監事) |

会員生協の組合員数・事業高の推移

組合員数 (単位:万人)



事業高 (単位:億円)



会員生協行政区別組合員数 (地域購買生協と医療生協さいたまの組合員数)

| 自治体名 | 世帯数 | 組合員数 | 自治体名 | 世帯数 | 組合員数 | 自治体名 | 世帯数 | 組合員数 |
|------|---------|---------|------|---------|--------|-------|-----------|-----------|
| さいたま | 538,025 | 308,050 | 越谷 | 137,753 | 56,756 | 飯能 | 31,942 | 14,496 |
| 草加 | 106,894 | 35,842 | 八潮 | 36,431 | 11,328 | 狭山 | 62,301 | 35,720 |
| 川口 | 247,467 | 150,977 | 三郷 | 55,793 | 22,953 | ふじみ野 | 45,886 | 20,473 |
| 蕨 | 34,378 | 11,252 | 幸手 | 20,678 | 6,311 | 富士見 | 47,642 | 22,241 |
| 戸田 | 59,993 | 20,341 | 杉戸 | 17,291 | 6,982 | 三芳 | 14,446 | 6,361 |
| 上尾 | 91,710 | 53,930 | 松伏 | 10,660 | 4,402 | 川越 | 146,747 | 63,247 |
| 桶川 | 28,799 | 17,930 | 吉川 | 25,993 | 10,280 | 毛呂山 | 15,584 | 4,294 |
| 伊奈 | 16,838 | 8,373 | 秩父 | 24,041 | 23,486 | 越生 | 4,553 | 1,807 |
| 北本 | 26,952 | 18,425 | 横瀬 | 3,049 | 3,060 | 鶴ヶ島 | 28,797 | 11,613 |
| 鴻巣 | 45,251 | 25,649 | 小鹿野 | 4,377 | 3,257 | 日高 | 22,065 | 9,114 |
| 志木 | 30,943 | 16,679 | 皆野 | 3,650 | 2,923 | 坂戸 | 42,936 | 16,124 |
| 新座 | 67,825 | 30,436 | 長瀬 | 2,639 | 2,222 | 川島 | 7,148 | 2,992 |
| 朝霞 | 60,114 | 21,625 | 東秩父 | 1,029 | 464 | 吉見 | 6,841 | 3,530 |
| 和光 | 36,820 | 10,624 | 美里 | 3,591 | 1,547 | 東松山 | 37,514 | 14,956 |
| 行田 | 31,024 | 23,230 | 上里 | 11,250 | 3,641 | 滑川 | 6,827 | 2,915 |
| 羽生 | 20,543 | 7,321 | 神川 | 5,091 | 1,453 | 嵐山 | 7,029 | 2,727 |
| 加須 | 41,025 | 16,887 | 本庄 | 31,194 | 9,964 | 小川 | 11,948 | 5,075 |
| 久喜 | 59,714 | 25,460 | 深谷 | 53,674 | 32,438 | ときがわ | 4,172 | 1,687 |
| 蓮田 | 24,648 | 12,721 | 寄居 | 12,957 | 5,505 | 鳩山 | 5,332 | 2,366 |
| 宮代 | 13,881 | 5,401 | 熊谷 | 77,213 | 54,828 | 小計 | 2,990,514 | 1,509,901 |
| 白岡 | 19,379 | 8,417 | 所沢 | 145,927 | 93,134 | 労済生協他 | | 503,573 |
| 春日部 | 94,999 | 51,913 | 入間 | 59,301 | 29,746 | 総計 | 2,990,514 | 2,013,474 |

組合員数は、2016年3月末を基本とした人数。コーブみらいは、さいたまエリア組合員数。とうきょう、ちばエリアは含んでいません。重複加入を含みます。世帯数は2016年4月1日現在の推計人口に拠る数値です。

埼玉県生活協同組合連合会

会長理事 岩岡 宏保 〒330-0064 埼玉県さいたま市浦和区岸町7-11-5
TEL.048-844-8971 FAX.048-844-8973

<http://saitama.kenren-coop.jp>

この紙は再生紙を使用しています。印刷は環境にやさしいインキを使用しています。